

最新

# お役立ち情報

総合版  
(H30)

～鹿児島県農業で活用いただきたい新品種・新技術(平成29年度普及情報)～

## 試験研究推進構想の5つの基本テーマ

- ☆ かごしまブランドを育む技術開発
- ☆ 収益性の高い農業経営の実現に向けた技術開発
- ☆ 新しい需要を切り拓き付加価値を高める技術開発
- ☆ 生産環境の変化に対応した農業技術の開発
- ☆ 安心・安全で環境にやさしい農業生産を支える技術開発

農業開発総合センターでは「5つの基本テーマ」の研究開発に重点的に取り組んでいます

# どんどん鹿児島



①パレイシヨ



②「金華勝」号



③ 加工用てん茶 加工用抹茶



④イチゴ「鹿児島6号」



⑤「大将季」



⑥半履帯トラクタ



⑦ 「鹿児島65号」

「ヒノヒカリ」



- ①県内産野菜で生産高1位のパレイシヨ ②第11回全国和牛能力共進会で1席を獲得した肉用牛改良研究所の「金華勝」号  
 ③茶で生産が伸びているてん茶、抹茶 ④イチゴ新品種「鹿児島6号」 ⑤果樹で生産拡大が期待される「大将季」  
 ⑥奄美地域の重粘土壌地帯で活躍できる半履帯トラクタ ⑦水稻の焼酎麴用米として期待される「鹿児島65号」

## 鹿児島県農業開発総合センター

農業開発総合センター

検索

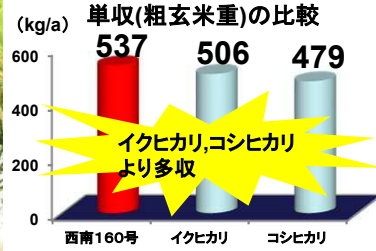


## 飼料用米向け早期栽培用多収水稻品種 「西南160号」

園芸作物部

### 特徴

品種登録出願中



- 「コシヒカリ」、「イクヒカリ」より収量が多い
- 成熟期は「イクヒカリ」と同程度
- 粒形が短粒(日本型)
- いもち病に強い
- 耐倒伏性は「コシヒカリ」より強く、「イクヒカリ」より若干劣る
- 早期栽培飼料米の多収性品種(知事特認)として認定

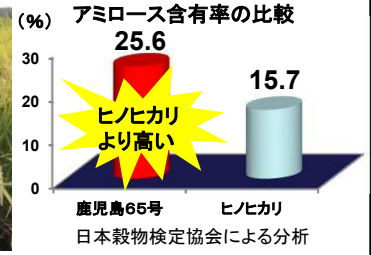
**適応地域** 県内早期水稻地域(飼料用品種限定)  
(公募:指定試験事業)

## 焼酎醸造適性に優れる普通期栽培用水稻 高アミロース品種「鹿児島65号」

園芸作物部

### 特徴

品種登録出願中



- 高アミロースで、粘りが少なく、べたつかず焼酎麴用に適する
- 「ヒノヒカリ」より収量が多い
- 粒形が単粒(日本型)
- いもち病に強い
- 倒伏に強い
- 成熟期はヒノヒカリより約20日遅い晩生

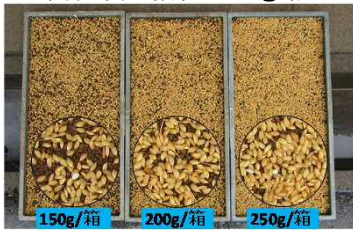
**適応地域** 県本土普通期水稻地帯  
(県単, 公募:西酒造・県経済連との共同研究)

## 水稻苗箱の使用数量を削減できる 高密度播種育苗栽培技術

園芸作物部

### 技術ポイント 【高密度播種育苗技術】

- ①播種量を増やす  
高密度に播種(200g/箱)
- ②掻き取り量を少なくする  
3~5本/株に調整



- 高密度播種育苗技術の効果**
- 苗箱使用数量を約2~3割削減
  - 育苗日数の確保
  - 掻取量の調整(少なくなりすぎないように)
  - 収量は慣行栽培と変わらない

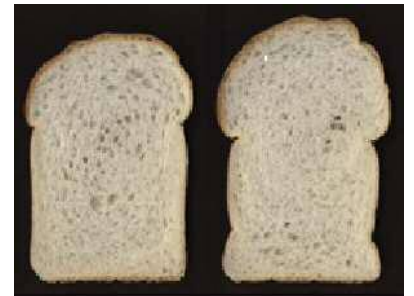
播種量を増やすことで掻き取り量を少なくしても、欠株の発生を抑制できる

**適応対象** 水稻栽培農家(大規模経営農家)  
(公募:新稲作研究会)

## パン用小麦品種「せときらら」の特性

園芸作物部

### 特徴



- 「せときらら」の成熟期** ミナミノカオリ せときらら  
製パン試験(日本パン技術研究所)
- 「ミナミノカオリ」と比較して、
- 出穂期で3日早く、成熟期は同程度
  - 千粒重は重く、収量は極多収(約20%増)
  - 赤かび病に強い
  - 製パン適性が優れている

**適応対象** 県内小麦栽培農家

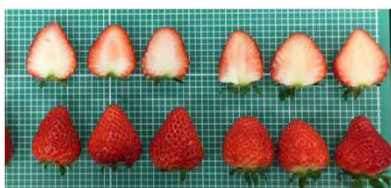
## 年内収量が多くて、甘くて、きれい イチゴ新品種「鹿児島6号」の育成

園芸作物部

### 特徴

品種登録出願中

- 交配組合わせは、「かおり野」(三重県育成品種)×「紅ほっぺ」(静岡県育成品種)である
- 育成した「鹿児島6号」の特徴は「さがほのか」に比べて以下のとおり
- ・開花は同等、早期収量が多い早生品種
- ・栽培期間を通じて糖度が高く、果実の色は肩部分まで赤く色むらのない完全着色タイプ
- ・ジベリン処理や電照は不要で省力的

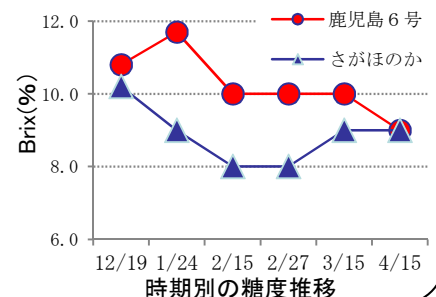
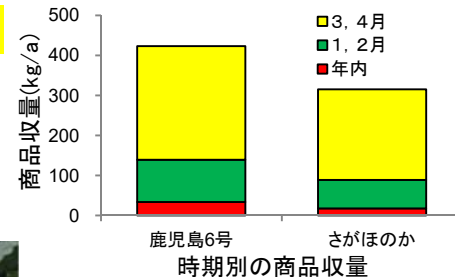


鹿児島6号 さがほのか  
果実の着色状況

鹿児島6号 さがほのか  
果実断面



「鹿児島6号」の着果状況



**適応地域** 県内全域

# ジャガイモそうか病対策のための土壌酸度管理における土壌pH(KCl)指標

生産環境部

## 栽培ポイント

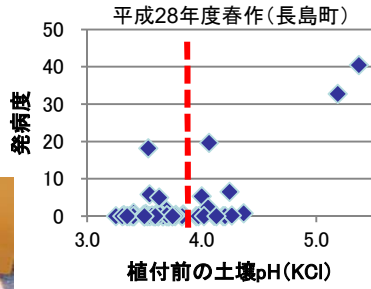
○バレイショほ場では、土壌pH(KCl)4.0を指標に土壌管理を行うことでジャガイモそうか病対策及び過度な土壌の酸性化を回避できる

## 効果

- ジャガイモそうか病の抑制
- 酸度矯正による萌芽改善
- バレイショ生育不良回避



苦土石灰施用 pH(KCl)4.0      無処理 pH(KCl)3.4



## 適応地域

県内青果用バレイショ産地

(公募：農・食事業 27003C)

# バレイショの出芽促進、そうか病軽減のための効果的なかん水方法

徳之島支場

## 栽培ポイント

- 植付直後にかん水を行うと安定的に2週間前後で出芽する
- 植付後1ヶ月間のかん水で、植付後100日で1割増収する
- 植付2ヶ月後までかん水し、土壌水分を湿潤に保つとそうか病の発生を軽減できる

表1 かん水の有無と出芽期

年度	植付期	かん水無		かん水有	
		出芽期	出芽まで日数	出芽期	出芽まで日数
H24	11月7日	11月27日	20	—	—
H25	11月8日	12月8日	30	—	—
H26	11月5日	11月23日	18	11月18日	13
H27	11月5日	11月25日	20	11月18日	13
H28	11月8日	11月30日	22	11月21日	13
H29	11月7日	11月29日	22	11月22日	15



写真 土壌水分とそうか病の発生

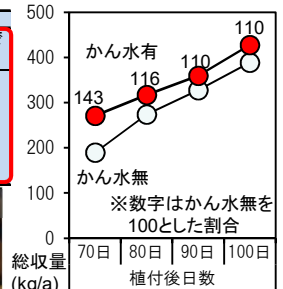


図1 かん水の有無と収量

## 適応地域

奄美地域畑かん整備地区バレイショ産地

# 大麦焼酎発酵濃縮液を利用したジャガイモそうか病発生リスク低減技術

大隅支場環境研究室

## 大麦焼酎発酵濃縮液種いもコーティング処理法



- ①大麦焼酎発酵濃縮液 5倍希釈液を準備
- ②種いも全体にコーティング処理後、風乾!

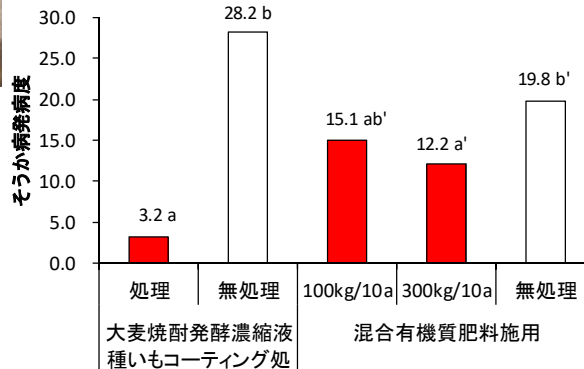
混合有機質資材100~300kg/10a施用



大麦焼酎発酵濃縮液      脱脂米ぬか      混合有機質肥料  
(公募：SIP事業)

## 大麦焼酎発酵濃縮液種いもコーティング処理、混合有機質資材による効果

- 種いもコーティング処理：発病度28.2→3.2
- 混合有機質肥料施用：発病度19.8→12.2



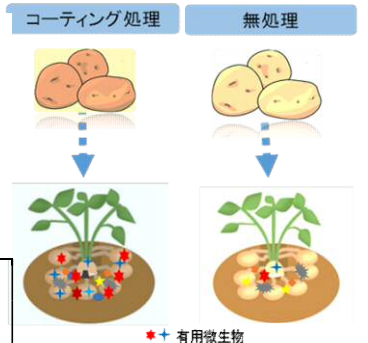
大麦焼酎発酵濃縮液種いもコーティング処理      混合有機質肥料施用

## 適応地域

青果用・加工用バレイショ産地

## 特徴

- 種いも表面や土壌中の微生物相変化→そうか病リスク低減
- バレイショ可販収量増加!



バレイショブランド 産地活性化!

# 晩抽性品種「敬紅」を用いた4~5月どりニンジンの地帯別栽培

大隅支場園芸作物研究室, 熊毛支場園芸研究室

## 栽培ポイント

大隅地域：不織布べたがけマルチ栽培

※不織布べたがけ期間：12月中旬~3月中旬まで

- 作式：畝幅150cm(床幅90cm) 株間10cm
- 7条(cm)(11-13-14-14-13-11)

## 【収穫期】 【播種期】

- 4月上旬 → 10月上中旬
- 4月中旬 → 10月中下旬
- 4月下旬 → 10月下旬
- 5月中下旬 → 11月上旬

※ 10月上旬, 10月中旬播種は 抽苔が少ないうちに収穫!!

## 適応地域

10~5月の平気温気温が13℃程度の地帯：大隅地域

播種期	収穫期	可販重量 (kg/a)	積算温度 (°C・日)
10/上	4/上	732	2,111
10/中	4/上	590	1,902
10/中	4/中	435	2,077
10/下	4/中	419	1,884
10/下	4/下	425	2,042
11/上	5/中	415	2,214
11/上	5/下	420	2,411

注) 積算温度は大隅支場の気象観測装置の外気温データを使用



## 栽培ポイント

熊毛地域：無被覆マルチ栽培

- 作式：畝幅150cm(床幅90cm) 株間10cm
- 7条(cm)(11-13-14-14-13-11)

## 【収穫期】 【播種期】

- 4月上中旬 → 10月下旬
- 4月下旬 → 11月上旬
- 5月上中旬 → 11月中旬
- 5月下旬 → 11月下旬

※ 10月下旬播種は 抽苔が少ないうちに収穫!!

## 適応地域

10~5月の平気温気温が16℃程度の地帯：熊毛地域

播種期	収穫期	可販重量 (kg/a)	積算温度 (°C・日)
10/下	4/上	700	2,263
10/下	4/中	554	2,474
11/上	4/下	518	2,477
11/中	5/上	497	2,479
11/中	5/中	478	2,627
11/下	5/下	510	2,670

注) 積算温度は現地試験ほ場内のデータロガーによる外気温データを使用



## 小型ペーパーポット苗を利用したカボチャの省力化技術

大隅支場園芸作物研究室

### 特徴

- ペーパーポット育苗の収量は、9cmポリポット(慣行)と同等
- ペーパーポットの利用で育苗スペースは大幅縮小  
※育苗スペース: 従来比3%(1,188株/m<sup>2</sup>)
- 最適な育苗日数は約10日  
※育苗期間: 約1ヶ月(慣行)から約10日に短縮
- 根鉢が形成されていないため、紙筒により土が脱落しないため、生産性の高い若苗の機械移植が可能  
※植え付け作業時間: 5.7時間/10a→0.5時間/10a



ペーパーポット育苗



ペーパーポット苗  
11日間育苗



半自動野菜移植機  
による機械移植

### 適応地域

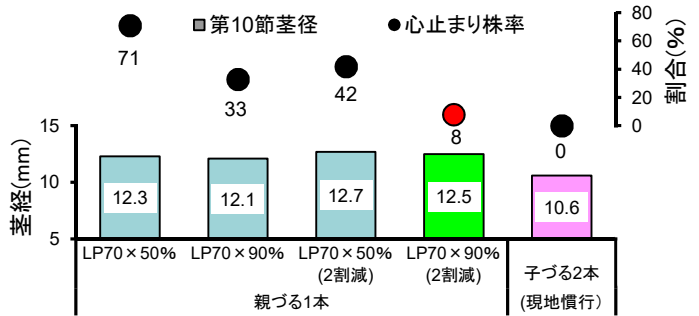
県内カボチャ産地

## カボチャのペーパーポット苗親づる1本仕立て栽培に対応した施肥法

大隅支場園芸作物研究室

### 栽培ポイント

- 肥効調節型肥料のLP70を施用することでLP50に比べて心止まりが減少
- 肥効調節型肥料の配合割合を90%に高め、窒素施肥量を2割削減することで心止まりを抑制



### 適応地域

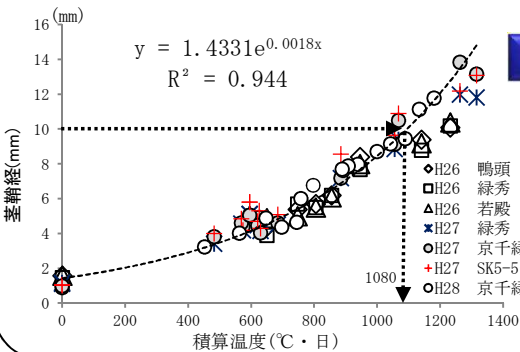
早熟カボチャ栽培地帯

## 中ネギの第1回目収穫日の推定法

大隅支場園芸作物研究室

### 特徴

- 中ネギの9~10月まき作型で、定植後からの日積算温度で第1回目の収穫日を推定可能
- 県内普及品種で推定可能
- 契約栽培のための播種計画に活用(アメダスデータ年平均値利用)
- 生育途中は、推定日までの実測値+年平均値を利用



### 適応地域

県内産地

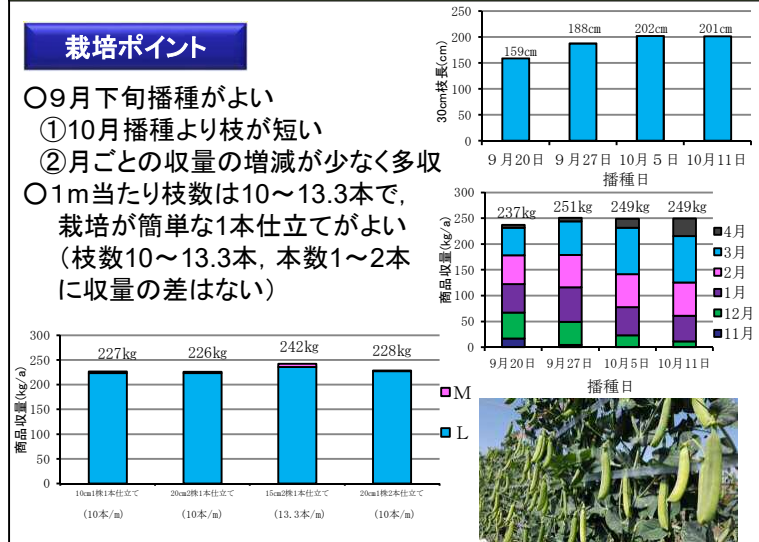
※太さ10mm  
目標の場合、  
積算温度  
1080°C到達日  
に収穫する

## 実エンドウ「まめこぞう」の指宿地域における播種期と枝数、仕立て本数

園芸作物部

### 栽培ポイント

- 9月下旬播種がよい
- ①10月播種より枝が短い
- ②月ごとの収量の増減が少なく多収
- 1m当たり枝数は10~13.3本で、栽培が簡単な1本仕立てがよい(枝数10~13.3本、本数1~2本に収量の差はない)



### 適応地域

指宿地域(年平均気温17°C程度の地帯)

## 奄美地域に適した野菜用パパイアの品種特性

大島支場

### 特徴

- 「農友一号」、「オキテング25号」、「レッドレディー」の収量は「台農2号」よりも多い
- 「レッドレディー」は、果形が丸く商品性が高く、主幹長が短い
- 「台農2号」は、500gに達する前に着色するため、野菜用に適さない



「レッドレディー」

### 適応対象

大島地域(徳之島町, 天城町等)  
のパパイア生産者

## ビワ早生品種「BN21号」の特性

果樹・花き部

### 特徴

- 「BN21号」の成熟期は「長崎早生」と同時期の早生品種
- 果実は60g程度で、「長崎早生」より大きい
- ひび果発生は「長崎早生」より少ない



BN21号

### 適応地域

露地栽培ビワ産地

ビワ早生品種「BN21号」  
長崎県農林技術開発センター育種

(公募:農・食事業 26001C)

# 加温栽培カンキツ「大将季(だいまさき)」汚れ果症の発生抑制

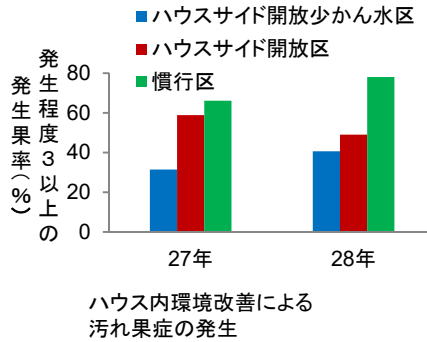
果樹・花き部, 生産環境部

## 栽培ポイント

### ハウス内の環境改善

○ハウスサイド開放・少かん水区では、慣行区より、実用上問題となる汚れ果症(発生程度3以上)の発生を約30%抑制

○6月の加温停止後のハウスサイド開放と、6~7月の少かん水で、汚れ果症の発生抑制効果が高い



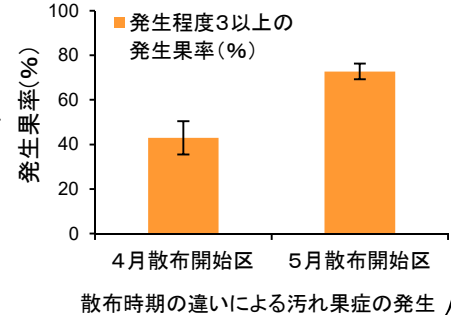
### 農薬の効果的な散布時期

○4月散布開始区では、5月散布開始区より、実用上問題となる汚れ果症の発生果率が減少

○ジマンダイセン水和剤の4月下旬からの散布開始により、汚れ果症発生を軽減



汚れ果症: 発生程度3



## 適応対象

加温ハウス栽培「大将季」生産者

# 無加温ハウス栽培カンキツ「大将季」GA散布による生理落果の軽減

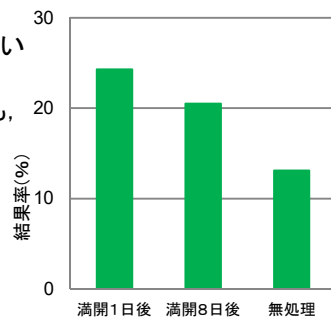
果樹・花き部

## 栽培ポイント

○満開1日後、8日後のジベレリン(GA)散布は、生理落果を軽減するが、満開直後の散布は、より効果が高い

○GAの濃度は25ppmでも50ppmでも、効果に差はない

○有葉花数が不足するなど結果不足が予想される場合にGAを散布



GA散布が満開47日後の結果率に及ぼす影響

## 適応対象

無加温ハウス栽培「大将季」生産者

# カンキツ「津之輝(つのがやき)」の特性

果樹・花き部

## 特徴

○無加温ハウス栽培では、開花期は4月上旬、収穫期は12月上旬

○樹冠容積当たり着果数26~30個で、糖度10~12度、クエン酸0.7~1.0%、中心階級2L~3L

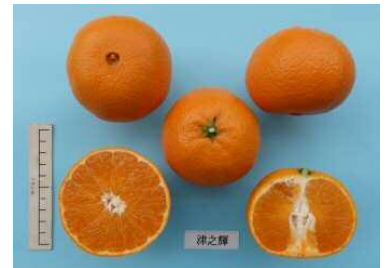
○大島地域では露地栽培で、12月出荷が可能

## 適応地域

県内カンキツ産地

県本土、熊本地域(無加温ハウス栽培)

大島地域(露地栽培)



「津之輝」

# GA1回処理によるブドウ「クイーンニーナ」の品質向上

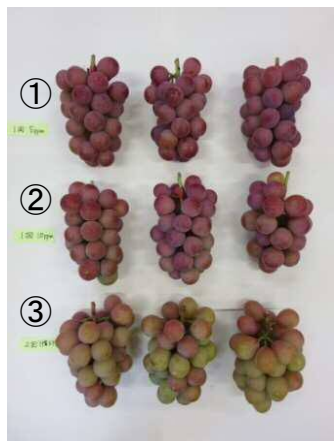
果樹・花き部

## 栽培ポイント

○満開0~3日後にフルメット液剤(CPPU)5ppmを加用。または、満開3~5日後にCPPU10ppmを加えてジベレリン(GA)1回処理を実施

○GA1回処理ではGA2回処理と比べ、着色が良好で、高糖度の果房を生産

○GA処理は、1回処理、2回処理ともに25ppm



上から順に、  
①CPPU5ppm, GA1回処理  
②CPPU10ppm, GA1回処理  
③CPPU5ppm, GA2回処理

## 適応対象

県内「クイーンニーナ」生産者

# ニホンナシ「凜夏(りんか)」の維管束褐変の軽減

果樹・花き部

## 栽培ポイント

○果肉の維管束褐変は低温貯蔵で発生するので、25℃程度の常温で貯蔵することが望ましい

○果肉の維管束褐変は収穫終期の果実で発生するので、地色4を目安に適期収穫

## 適応対象

県内「凜夏」生産者



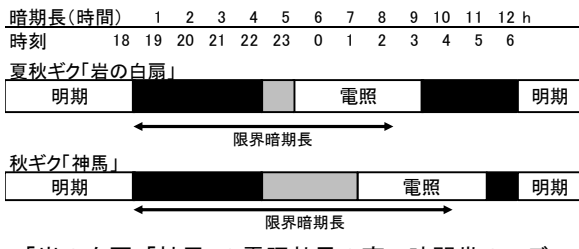
貯蔵温度による維管束褐変の軽減効果

# キクの電照栽培における効果的な電照の長さおよび時間帯

果樹・花き部

## 技術ポイント

- 花芽分化抑制に効果的な電照時間帯は、概ね暗期開始4時間後から品種固有の限界暗期長+1時間までの範囲である
- 限界暗期長が知られている品種で有効
- 「岩の白扇」「神馬」について効果的な電照モデルを示した



「岩の白扇」「神馬」の電照効果の高い時間帯のモデル

適応地域 キクの電照栽培地域

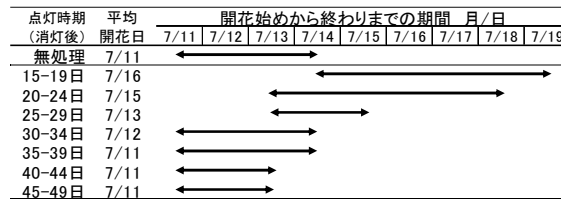
(公募: 攻めの農林水産業の実現に向けた革新的技術緊急展開事業)

# キクの発蕾後電照による開花遅延効果

果樹・花き部

## 技術ポイント

- 発蕾期から10日間の電照で最大4~5日の開花遅延が可能
- 遅延効果は10日程度の電照で最大となり、延長しても効果は変わらない
- 発蕾前の電照は草姿が乱れる恐れがある
- 遅延効果や草姿の乱れは品種ごとに確認が必要



注) 発蕾期は消灯後20日、品種: サザンチェルシー、点灯期間5日

適応地域 キクの電照栽培地域

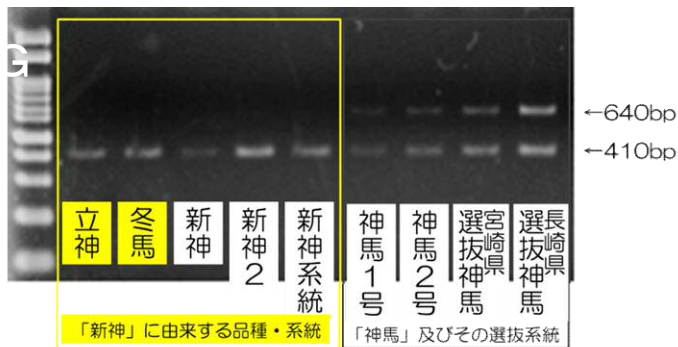
(公募: 革新・緊急展開事業)

# 県育成秋輪ギク「立神」「冬馬」等の品種識別技術

園芸作物部

## 技術ポイント

- 県登録品種「立神(りゅうじん)」・「冬馬(とうま)」等はDNAマーカーで識別可能
- 全国で栽培されている「神馬」と、葉1枚で判別
- 当該技術で不法栽培をけん制・抑止



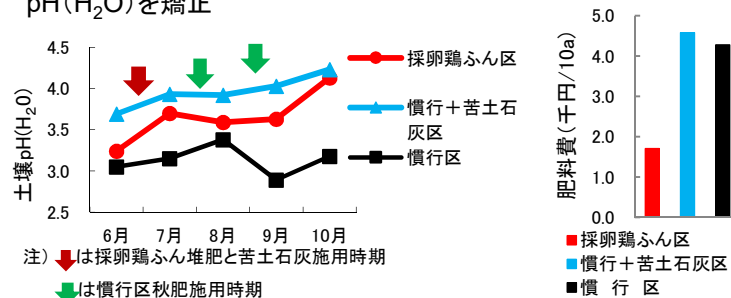
「新神」に由来する品種・系統は410bpのバンドのみ出現  
新神(品種登録第141118号)、立神(品種登録第26326号)、冬馬(品種登録第26327号)

# 茶園における採卵鶏ふん堆肥を活用した低コスト施肥体系

茶業部

## 特徴

- 秋肥全量を採卵鶏ふん堆肥、春肥・夏肥を硫酸で施肥する体系は、慣行施肥と同等収量を確保し、肥料費を6割軽減
- 秋肥の窒素全量を採卵鶏ふん堆肥で代替すると、苦土石灰施用(100kg/10a)と同等量のアルカリ分が供給され、土壌pH(H<sub>2</sub>O)を矯正



注) ↓は採卵鶏ふん堆肥と苦土石灰施用時期  
↓は慣行区秋肥施用時期

適応地域 県内黒ボク土壌茶園

(公募: 鹿児島県茶生産協会)

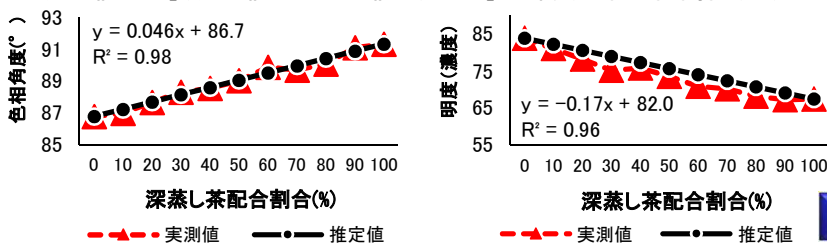
# 蒸し度の異なる茶を配合したときの水色変化と予測法

茶業部

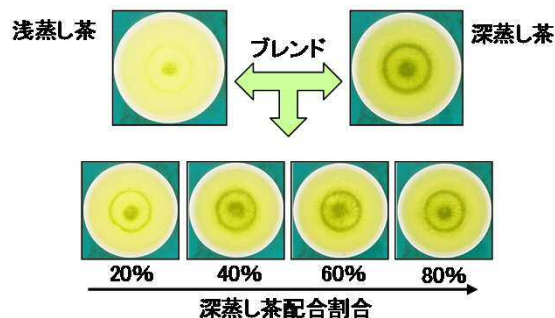
## 特徴

- 茶の水色(浸出液)は、色合いを示す測色値の『色相角度』と、濃度を示す『明度』で表現可能
- 水色の色相角度と明度は、配合する原料の各測色値間を、配合割合(%)に応じ、ほぼ直線的に変動
- 上記より、配合後の水色は原料の水色と配合割合から感覚的に把握可能(例えば、50%ずつ配合すると、中間的な水色を呈する)
- 水色のうすい原料A(浅蒸し茶)に濃い原料B(深蒸し茶)を配合した場合の水色は、下記式で予測可能

$$\text{測色値A} - [(\text{測色値A} - \text{測色値B}) / 100] \times \text{深蒸し茶配合割合}(\%)$$



## 配合時の水色変化イメージ



目標とする水色に調整する場合の

- ・配合原料の選定
  - ・配合割合
- の参考となる

適応対象

県内仕上げ茶生産者及び茶指導者

# 潮風害後のサトウキビ収量低下を抑制する灌水施肥技術

徳之島支場

## 栽培ポイント

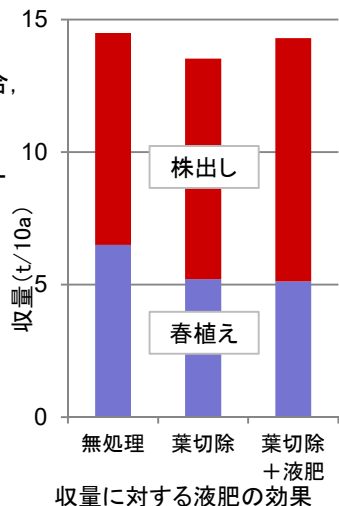
- 潮風害で葉が著しく損傷した場合、尿素液肥(尿素11kg/300L/10a)を散布する
- 散布方法は動噴をスプリンクラーの給水栓の防除コックに接続し、かん水と同時に散布する



## 適応地域

奄美地域の畑かん整備地区

(公募: 県糖業振興協会)



# イタリアンライグラス「いなずま」(早生) 乾物収量が高く、立性で作業も快適!

畜産試験場

## 特徴

- 「タチマサリ」との比較
- 発芽・初期生育は同程度
- 耐倒伏性、耐病虫害は同程度
- 草型は立性で機械作業に適する
- 乾物収量は104%と多い



「いなずま」(左)と「普通種」(右)の草姿

過去3年間の対指標データ(H23~H25)

品種	発芽良否	定着時草勢	刈取時刈穫程度		草丈(cm)		倒伏程度		病虫害程度	
			1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草	1番草	2番草
いなずま	7.7	8.0	2.4	8.8	128.4	103.7	2.0	1.7	1.0	1.0
タチマサリ	7.7	8.0	2.7	8.2	128.2	105.5	2.0	1.3	1.0	1.0

※発芽良否・定着時草勢: 1(極不良)~9(極良), 刈取程度: 1(刈穫無・極小)~9(極多), 倒伏程度・病虫害程度: 1(無・極微)~9(重)

品種	生草収量(kg/a)			乾物収量(kg/a)			乾物収量の対指標
	1番草	2番草	計	1番草	2番草	計	
いなずま	659	281	940	116	49	165	104%
タチマサリ	616	291	908	107	51	158	100%

## 導入メリット

県内では普通種(中生)の利用が多いが、早生の「いなずま」を追加することで作業時期が分散され、より安定的な自給飼料の確保が期待できる

(公募: 高能力飼料作物品種選定調査)

# トウモロコシ春播き用品種「TX1162」(中生120日) 耐倒伏性に優れ、安定した収量!

畜産試験場

## 特徴

- 「ゆめそだち」との比較
- 発芽・初期生育は良好
- 耐倒伏性に優れる
- 耐病害性は同程度
- 収量の年次変動が少ない



「TX1162」の草姿

過去4年間の対指標データ(H26~H29)

品種	発芽良否	初期生育	稈長(cm)	着穂穂高(cm)	倒伏(%)	折損(%)	病害			生草収量(kg/a)			乾物収量(kg/a)		
							南方さび病	こま葉枯病	すす病	茎葉	雌穂	計	茎葉	雌穂	計
TX1162	7.9	7.9	188	85	2.9	0.8	1.3	1.7	1.9	347	126	472	69	61	131
ゆめそだち(県奨励品種)	7.5	7.1	177	77	31.8	3.8	1.3	1.9	2.0	292	133	425	57	70	126

※発芽良否・初期生育: 1~9良, 病害程度: 1~9重

## 導入メリット

中生の「TX1162」を追加することで春播き栽培における品種選択が充実し、より安定的な自給飼料の確保が期待できる

(公募: 高能力飼料作物品種選定調査)

# トウモロコシ遅播き用品種「P3577」(晩生135日) 南方さび病に強く、高収量!

畜産試験場

## 特徴

- 「SH9904(スノーデント王夏)」との比較
- 南方さび病抵抗性は、耐病性品種である「SH9904」と同程度で強い
- 乾物収量は135%と多く、茎葉割合が高いため肉用牛繁殖農家においても利用可能



「SH9904」(左)と「P3577」(右)の草姿

過去4年間の対指標データ(H25, H27~H29)

品種	発芽良否	初期生育	稈長(cm)	着穂穂高(cm)	倒伏(%)	折損(%)	病害			生草収量(kg/a)			乾物収量(kg/a)			乾物収量の対指標	茎葉割合
							南方さび病	こま葉枯病	すす病	茎葉	雌穂	計	茎葉	雌穂	計		
P3577	8.0	7.8	256	112	11.5	0.7	1.5	1.4	1.5	640	118	758	153	54	206	135%	74%
SH9904	8.0	7.8	216	102	4.1	1.4	2.3	1.4	1.3	401	113	513	95	57	153	100%	62%

※発芽良否・初期生育: 1~9良, 病害程度: 1~9重

## 導入メリット

晩生の「P3577」を追加することで遅播き栽培における品種選択が充実し、より安定的な自給飼料の確保が期待できる

(公募: 高能力飼料作物品種選定調査)

# シラスを利用した自力施工によるパドックの簡易舗装

畜産試験場

## 技術ポイント

- シラス(水分25%程度)とセメント(普通ポルトランドセメント)を攪拌することで反応が起き(ポズラン反応)、耐久性と適度な透水性を併せ持つ、牛が滑りにくいパドックが設置可能
- 養生3日後にはモルタルブロック(5N/mm<sup>2</sup>)と同等の強度があり、定期的な土砂の入れ替え作業が不要(牛を入れるのは3日目以降、機械作業を行う場合は1週間目以降が目安)
- コンクリートの1/3以下の価格で自力施工が可能
- pHが中性なので、牛の蹄や肌に優しい



ぬかるみやすいパドックが快適に!

## 対象

当該施工については、特許第3858070号「軽量シラス基盤及び緑化軽量シラス基盤とその製造方法」を所有する(株)ストーンワークスと鹿児島県の了承を得ており、本県の畜産農家に限定普及するもので、自力施工で建設する場合に限り許可されています(業者施工は了承されていません)



『簡易しらすセメント舗装』マニュアルで詳細な施工技術を紹介

(公募: 畜舎建設効率化推進事業)

# 施設野菜のアブラムシ類に対するハイブリッド・バンカー法

生産環境部

## 特徴

○施設野菜の重要害虫であるアブラムシ類に対して待ち伏せ型天敵利用技術「ハイブリッド・バンカー法」を確立



○「ハイブリッド・バンカー法」とは？



**【寄生性天敵】**  
(コレマンアブラバチなど)

- ・増殖: 早い
- ・低温期: 有効
- ・高温期: 劣る



**【捕食性天敵】**  
(ヒメカメノコテントウ)

- ・増殖: 遅い
- ・低温期: 劣る
- ・高温期: 有効

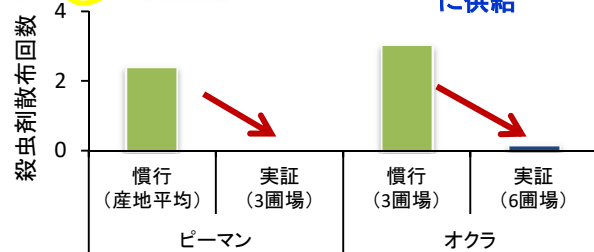
特性の異なる天敵を有効に活用

○「ハイブリッド・バンカー法」の実施方法と効果



エンバクと餌となるアブラムシを活用して、施設内に天敵の住処を創出

作物へ天敵を持続的に供給



適応地域

県内全域の施設野菜産地

(公募: 農・食事業 27009B)

## オクラのアブラムシ類に対する天敵温存植物を活用した土着天敵の保護・強化技術

生産環境部

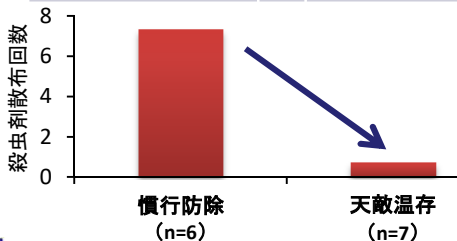
## 特徴

○土着天敵の温存に有効な植物を効果的に組み合わせることでオクラの殺虫剤散布回数を大幅に削減



温存植物の組み合わせ

ヘアリーベッチ + ソルゴー  
シロカラシ などは



適応地域

県内全域のオクラ産地

(公募: 農・食事業 25053C)

## 奄美地域の重粘土地帯における半履帯トラクタ(40kW級)の特性

大隅支場農機研究室

## 特徴

- 心土破碎耕は車輪トラクタと比較し、けん引抵抗が2割程度増加しても作業は可能
- 作業速度は1.5倍程度増速可能
- 接地面積が広く走行面の土壤踏圧が少ないことから、ロータリ耕での土塊形成が少ない

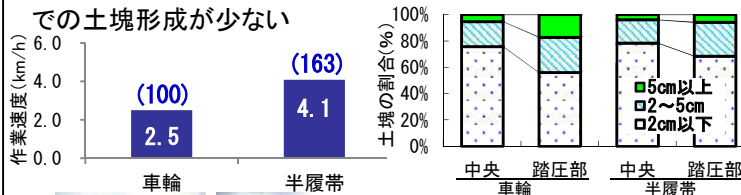


図 心土破碎耕の作業速度



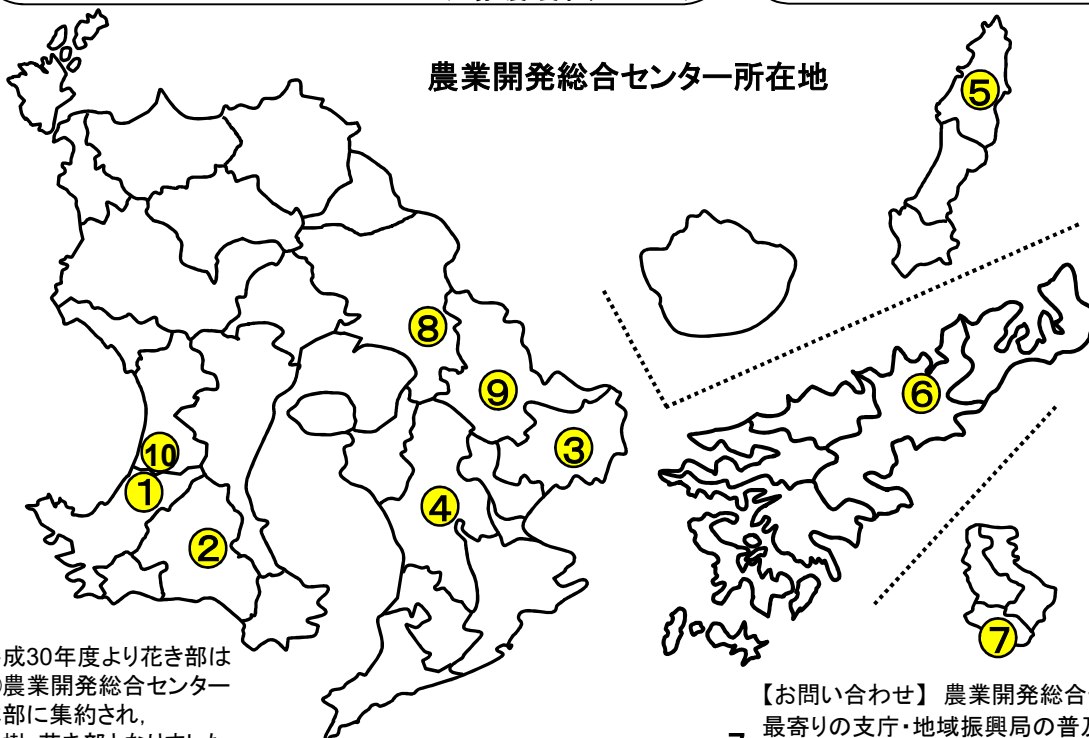
図 ロータリ耕の碎土性

適応地域

奄美地域の重粘土地帯

(公募: 全国農業改良普及支援協会)

## 農業開発総合センター所在地



- ①本部(南さつま市)  
管理部  
企画調整部  
園芸作物部  
果樹・花き部(H30集約)  
生産環境部
- ②茶業部(南九州市)
- ③茶業部大隅分場(志布志市)
- ④大隅支場(鹿屋市)
- ⑤熊毛支場(西之表市)
- ⑥大島支場(奄美市)
- ⑦徳之島支場(伊仙町)
- ⑧畜産試験場(霧島市)
- ⑨肉用牛改良研究所(曾於市)
- ⑩農業大学校(日置市)

平成30年度より花き部は①農業開発総合センター本部に集約され、果樹・花き部となりました。

【お問い合わせ】 農業開発総合センター企画調整部(TEL 099-245-1118) 最寄りの支庁・地域振興局の普及担当課(農政普及課など)